

公益信託福原心理教育研究振興基金
助成者一覧

回 (年度)	氏名 所属機関 (採用時)	研究課題
第1回 (2013年度)	西垣 悦代 関西医科大学医学部心理学教室 教授	心理学的コーチングを利用した医療者向け患者サポートプログラムの開発
	山蔦 圭輔 早稲田大学人間科学学術院 准教授	摂食障害予防を目指した心理教育法開発と効果検討 -Acceptance and Commitment Therapy の要素を用いた実践的支援-
	林 昌彦 神戸大学大学院理学研究科 教授	大学生・大学院生を対象とした「新型うつ病」の現状把握とその対策
第2回 (2014年度)	事崎 由佳 東北大学加齢医学研究所 研究員	世代間交流の園芸療法による閉じこもり傾向の高齢者と地域のつながりの効果検証
	山根 隆宏 奈良女子大学研究院生活環境科学系臨床心理学領域 助教	発達障害児をもつ親への家族心理教育プログラムの開発-意味づけの葛藤の視点から
第3回 (2015年度)	大澤 香織 甲南大学文学部人間科学科 准教授	トラウマの記憶がもたらす心理・社会的問題の維持・悪化予防を目指した予防的心理教育プログラムの開発
	山本 孝子 大阪人間科学大学人間科学部医療心理学科 准教授	病を抱える人々の「態度価値」の実現に関する語りのプロセス・インビューアが用いるマイクロ技法の連鎖との関連から-
第4回 (2016年度)	藤澤 隆史 福井大学・子どものこころの発達研究センター 発達支援部門 特命講師	共同養育や代理養育が養育者のメンタルヘルスおよび子の発達に及ぼす影響の解明
	蟹江 絢子 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター認知行動療法部 常勤の認知行動療法部医師	自閉症スペクトラム障害に対する対人関係のスキル向上を目的とした心理教育プログラムに関する研究
	小浜 駿 宇都宮共和大学シティアライフ学部 専任講師	先延ばし2タイプの簡易測定法と先延ばしを低減する2種の教示の検討・先延ばし低減プログラム開発の基礎研究として-
第5回 (2017年度)	日潟 淳子 姫路大学教育学部こども未来学科 准教授	時間的展望の視点を取り入れた中学生のネットメディアに対する自制心を育てる心理教育の開発に向けて
	大坪 庸介 神戸大学大学院人文学研究科 准教授	孤独感の発達の・対人関係的基盤に関する研究
	大場 健太郎 東北大学加齢医学研究所人間脳科学研究分野 助教	懐かしい記憶の回想による即時的心理効果とその背景脳メカニズムの解明
	永山 智之 兵庫教育大学大学院学校教育研究科臨床心理学コース 助教	発達障害のある当事者の集団状況での困難に対する心理療法と心理教育の統合

公益信託福原心理教育研究振興基金
助成者一覧

回 (年度)	氏名 所属機関 (採用時)	研究課題
第6回 (2018年度)	渡部 喬光 理化学研究所 脳神経科学 研究センター 副チームリーダー	自発的認知柔軟性を支える神経動態の解明：高機能自閉症研究の視点から
	嶋 大樹 同志社大学 心理学部 研修員	新世代の認知行動療法の日本への最適化・東洋と西洋の“文化差”に着目した分析
第7回 (2019年度)	千葉 友里香 京都大学大学院教育学研究科 特定助教	糖尿病患者への心理支援に関する臨床事例研究の概観と展望
	上田 純平 新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科 助教	小学生に対するSNSトラブル予防のための心理教育の開発および実践
	小堀 彩子 新潟大学人文社会科学系 准教授	教員養成課程に在籍する学生へのワークライフバランスに関する心理教育プログラムの構築・多様な職種の働き方に関する情報提供が学生の教師志望度に与える影響の検討
第8回 (2020年度)	伊藤 美奈子 奈良女子大学大学院生活環境科学系 教授	不登校の保護者への心理教育的支援による親子関係改善の取り組み
	竹橋 洋毅 奈良女子大学大学院人文科学系 准教授	責任マインドセットのウェルビーイングへの効果と効果的な介入手法の検討
	伊藤 雅隆 同志社大学研究開発推進機構及び心理学部 助手	新世代の認知行動療法の心理面接評価システムの検討
第9回 (2021年度)	池田 慎之介 京都先端科学大学人文学部心理学科 専任講師	感情の言語化が精神的健康に及ぼす影響の解明
	前田 一篤 広島文化学園大学人間健康学部 講師	教員のメンタルヘルスを支援する研修プログラムの構築を目指した基礎的研究-教員のレジリエンス測定尺度の開発-
	村山 陽 東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム 研究員(主任)	保育現場における多職種・地域連携教育を含めた世代間交流プログラムの検討